

# 「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方」について（H31. 4. 4取りまとめ）

- トラック運送業は、ドライバー不足が大きな課題となっており、多様な人材が働きやすい環境の整備に資するよう、平成30年3月に「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方検討会」を設置。
- 運送事業者、女性や高齢ドライバーに対して行ったアンケート、ヒアリング結果等を踏まえて、平成31年4月に女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方について取りまとめた。

## 取りまとめポイント

### ポイント① アンケート結果では、最新のトラックについては、運送事業者、女性・高齢ドライバーから高評価。

- 最新のトラックでの高評価事項（※「参考資料」参照）

例：①キャビンの乗降性、②運転に適したシートの調整範囲、③ミラー・メーター・スイッチ類の見やすさ 等

### ポイント② 多様なニーズに対応するオプションが存在するものの、運送事業者側に知られていない。

- 運送事業者側にあまり知られていないオプション（※「参考資料」参照）

例：①格納式リアステップ、荷台乗降用グリップ（高さがある荷台に安全に乗降できる）、  
②2面鏡式ミラー（車両側面の視界エリアの拡大）、③荷台の赤色LEDライト（荷役作業中の転落防止） 等

→ 対応事例や取組事例集の周知により、情報の共有化を図る。

### ポイント③ 運送事業者、女性・高齢ドライバーから、更なる改善の要望あり。

- 主な改善要望

例：①収納スペース（小物入れ等）の充実や日射しへの配慮、②あおり・後部ドア等の開閉時の負担軽減、  
③ステップ・はしごの設置等による荷台の乗降性改善 等

→ 上記の要望にも配慮された車両・架装の開発・普及が望まれる。

## 今後の継続的な取り組み

- 様々なニーズや新技術の開発等も生じうることを踏まえ、定期的に国土交通省、業界団体、メーカー等が意見交換を行い、取組事例集等のアップデートやニーズのフィードバックを行うなど、運転しやすいトラックの普及を図る。

ポイント① 最新のトラックにおいて高評価された点の例

①キャビンの乗降性



大きなステップ



ロンググリップ

②運転に適したシートの調整範囲



③メーターの見やすさ



メーター類の大型化

ポイント② 車両メーカーや架装メーカーが用意しているオプションの例

①格納式リアステップ、荷台乗降用グリップ



②2面鏡式ミラー



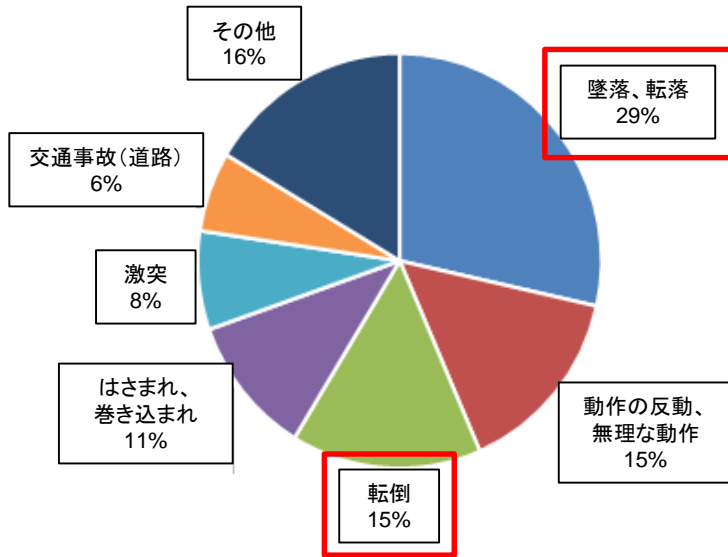
死角になりやすい後部下方をカバー

③荷台の赤色LEDライト



荷台の縁を赤色灯火で知らせること等により転落等を防止

## ①トラック運送業における種類別災害発生状況(平成29年)



トラック運送業における平成29年の事故の種類別の死傷者数は「墜落・転落」が最も多く29%、「転倒」が15%となっている。

出典：厚生労働省「平成30年労働災害発生状況の分析等」

## ②トラックを運転するに当たっての危険性(例)



出典：一般社団法人 群馬県トラック協会「貨物自動車の運転席・荷台からの昇降時転落事故 実態調査 調査結果報告書」

身長に比べて手すり(グリップ)が高い位置にあり、昇降時に転落する危険性がある。

## ③荷役作業等に伴う危険性(例)



落下等に伴う負傷や、荷台での作業時に荷台の縁が見えないことによる転落等のおそれがある。

出典：厚生労働省、(独)労働者健康安全機構「テールゲートリフターを安全に使用するために」

# 「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方検討会」について

## 検討会開催の経緯

第1回 平成30年3月14日

議事

- (1) 検討会の設置目的について
- (2) 今後の進め方について

第2回 平成30年5月17日

議事

- (1) 自動車メーカー・架装自動車メーカーへのヒアリング結果について
- (2) 女性ドライバー等に実施するアンケート案について

第3回 平成30年10月5日

議事

- (1) ドライバーアンケートの結果について
- (2) 取りまとめの方向性について

第4回 平成31年3月22日

議事

- (1) 取りまとめ(案)について
- (2) その他

## 委員

【有識者】

鎌田 実 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授 (座長)  
大西 明宏 労働安全衛生総合研究所 上席研究員  
小野 秀昭 流通経済大学 物流科学研究所 教授  
須田 義大 東京大学 生産技術研究所 教授  
森山 みずほ モータージャーナリスト

【行政】

江坂 行弘 国土交通省自動車局技術政策課長  
平嶋 隆司 国土交通省自動車局貨物課長  
奥村 伸人 厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長

【一般社団法人日本自動車工業会】

林 則光 大型車部会長

【一般社団法人日本自動車車体工業会】

矢吹 譲次 バン部会 技術委員長  
山上 正 特装部会 技術委員長

【陸上貨物運送事業労働災害防止協会】

黒谷 一郎 技術管理部長

【労働組合】

世永 正伸 全日本運輸産業労働組合連合会 中央副執行委員長

【全日本トラック協会交通対策委員会】

森本 勝也 同委員会 副委員長  
平川 千波 同委員会 委嘱員  
山内 信幸 同委員会 委嘱員

【オブザーバー】

清水 正之 一般社団法人日本自動車車体工業会 技術部

※事務局は、行政（国土交通省）と全日本トラック協会との共同事務局